

コンサルティング 最終報告

株式会社 ワンズゴール

ワンズゴール

平成31年3月



派遣先事業所が抱える問題及び支援分野

<初回（12/17）> 担当：関原、北野

- H24年2月立上げ。5月事業所開始
- 定員20名（登録26名 施設内15名／施設外11名） 毎日全員出勤
- 最低賃金支払、H30年度改善計画提出中

<問題点>

- ① 最低賃金単価を下回る施設外就労
→施設外就労先の事業整理には着手してきたが、未だ請負単価が最低賃金を下回る取引先がある。
- ② 内職系作業から新規事業への切り替え
→利用者の体調に合わせて施設内で従事できる内職系作業を実施しているが、かなり単価が低い
→自主事業として配置薬の袋詰め作業を内製化する計画はあるが、販売数を伸ばす戦略を立てることができない。
- ③ 個別支援計画
→施設外就労に従事できる利用者を育成するための個別支援計画作成と支援が実施できていない。

派遣先事業所が抱える問題及び支援分野

<方針>2-2生産性向上+1-3販路拡大

- 作業分解と作業アセスメントシート作成
→主要作業の作業アセスメントシートを作成し、利用者の能力向上に努め、高単価業務の従事者を増やす
- 配置薬販路拡大
→利益率の高い自主事業の販路拡大策を検討・実施する



<支援分野：作業分解・販路拡大戦略> 担当：北野

- 2回目（1/11）：作業分解と作業アセスメントシート作成・個別支援計画作成
- 3回目（2/1）：配置薬販路拡大シナリオ・戦略立案
- 4回目（2/22）：作業アセスメントシート進捗確認

派遣日ごとの支援内容等

● 2回目（1/11）：作業分解と作業アセスメントシート作成・個別支援計画作成

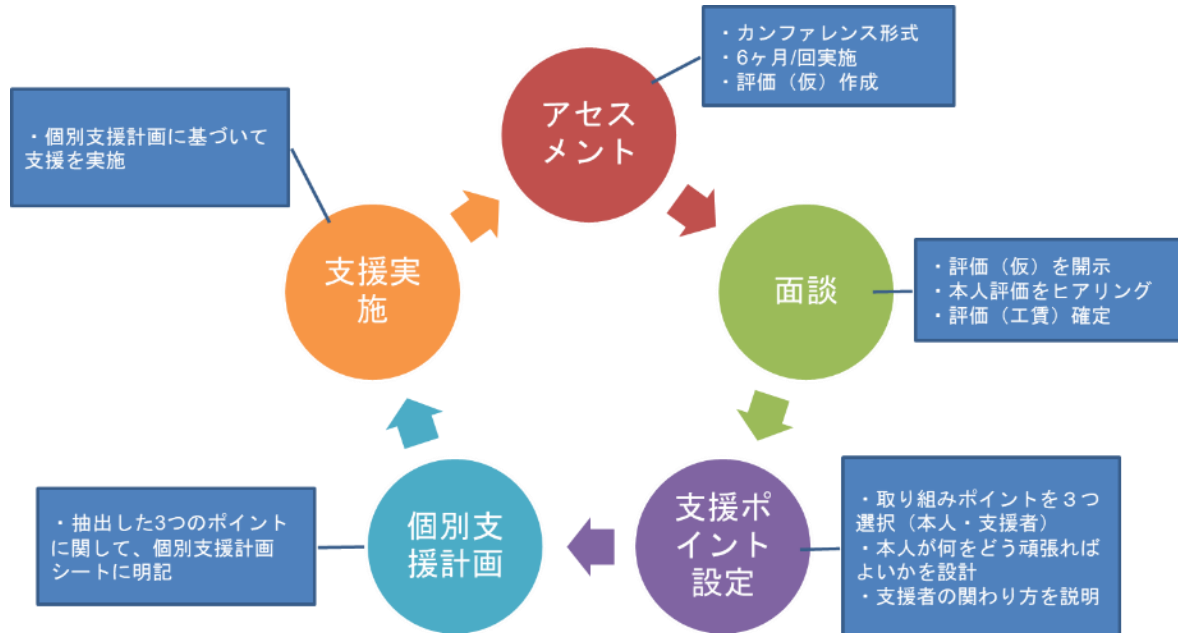
● 作業分解

⇒施設外就労（トイレ清掃）の作業分解・アセスメントシート作成

トイレ		年 月 日 名前				
No.	要素作業	評価項目 任せられる/任せられない	1：出来ない	2：サポート があればできる	3：たまにミスがある	4：一人で出来る
			1	トイレ清掃に必要な用具を準備する ○タオル（トイレ水拭き用2枚・からぶき用2枚）○バケツ	トイレ用タオルを認識できる トイレ用バケツを認識できる	1 1
2	バケツに消毒液を入れる	トイレ用消毒液が分かる（200） 消毒液を適量バケツに入れる事が出来る（バケツの1/3） 入れた消毒液をこぼさずに運ぶことが出来る	1 1	2 2	3 3	4 4
3	ノックをして入室する	「失礼します。お掃除に来ました」と言うことができる 介護士さんが部屋で作業している時の対応はできるか	1	2	3	4
4	便座水ぶき用タオルを絞って、タンクを拭く	雑巾をしっかりと絞ることができる 雑巾を二つ折りにすることができる	1 1	2 2	3 3	4 4
5	蓋の上→内側→便座→便器の土台→便座の裏の順番で拭く	拭き忘れなく拭くことが出来る 埃、汚れを取り除くことが出来る 順番通り拭くことができる	1 1	2 2	3 3	4 4
6	一旦タオルを消毒液ですすぐ	汚れを落とすことができる	1	2	3	4
7	からぶき用タオルでタンク→便座→便座の裏を拭く	汚れをきれいに落とすことができる 落ちない汚れを判断し、報告することができる	1	2	3	4
8	添え付けのブラシで便器の中をブラッシングする	力を入れ、汚れをブラシでこすることができる 隅々までこすることができる ブラシの交換時期が判断でき、報告することができる	1 1	2 2	3 3	4 4
9	ブラシの水を切って所定の位置にブラシを戻す	水を切ることができる 所定の位置に戻し、フタを占める事ができる	1	2	3	4
10	ゴミ（髪の毛）が落ちていないかの確認	髪の毛・トイレトペーパーなどはトイレの中に流す 流すと詰まるゴミを判断できる 流せ無いゴミは各自のゴミ袋に入れることができる	1 1	2 2	3 3	4 4
11	消毒液でしぼった床用タオルで床を奥から拭く	奥から順に隅々まで拭くことができる 力を入れ、汚れを落とすことができる 動かせられるものを動かして拭くことができる	1 1	2 2	3 3	4 4
12	床をからぶきする	床に水が残らないように掃除ができる	1	2	3	4
13	便座の蓋を上げる	忘れずに便座の蓋を開けることができる	1	2	3	4
14	便座の温度調整つまみを真中にする	便座の適温がわかる 便器の適温に戻すことができる	1	2	3	4
15	清掃チェックを受ける（洗面担当がチェック）	やり直す事がなく清掃ができています	1	2	3	4
16	タオル数、忘れ物チェック	部屋を出る前に忘れ物チェックする	1	2	3	4
17	全部屋終了後に指定された場所に消毒液を捨ててバケツをゆすぐ	指定した場所が分かり、汚れをゆすぐことができる	1	2	3	4
18	タオルを水洗いする	汚れをキレイに落とすことができる	1	2	3	4

派遣日ごとの支援内容等

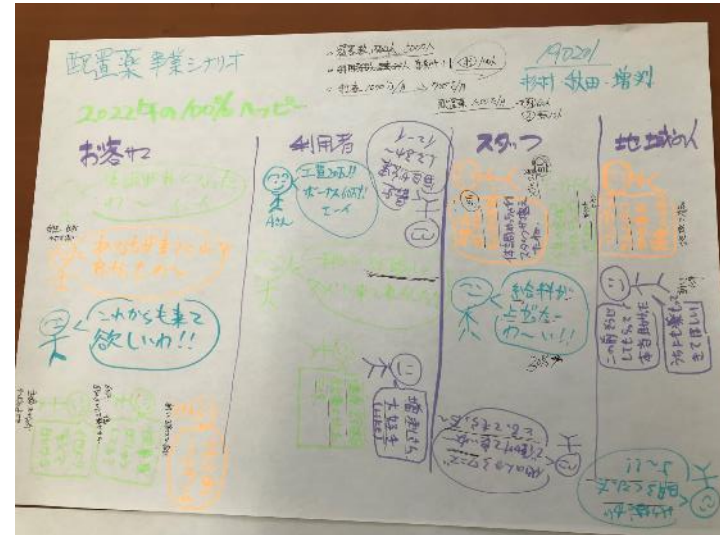
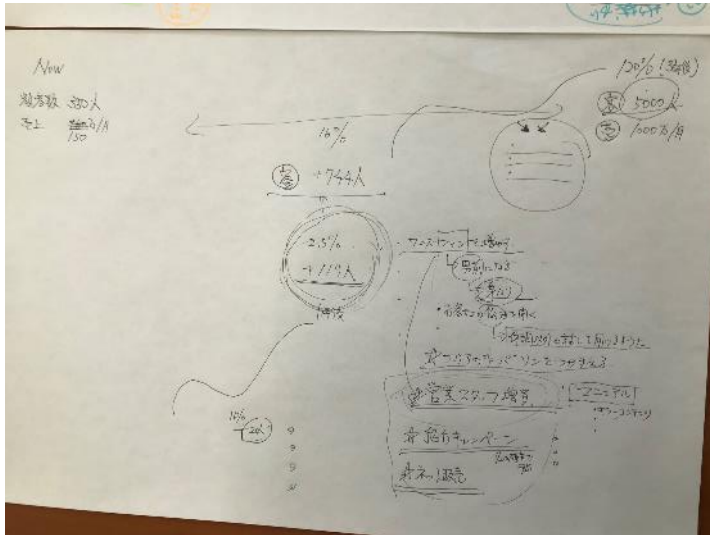
- 2回目（1/11）：作業分解と作業アセスメントシート作成・個別支援計画作成
 - 作業アセスメントシートと個別支援計画作成の手順



- 次回までにアセスメント実施とアセスメント項目を修正

派遣日ごとの支援内容等

- 3回目 (2/1) : 配置薬販路拡大シナリオ・戦略立案
 - 配置薬販路拡大シナリオ (AI) 実施



(3年後の目標)

・ 顧客数：350人⇒5,000人（ルート販売+ネット販売） 売上：150万/月⇒1,000万/月

(1年後の目標 2.5%)

・ インターネット販売実施 新規顧客117人獲得

⇒目標数値を設定し、事業計画・行動計画を立案していく。

派遣日ごとの支援内容等

- 4回目（2/22）：作業アセスメントシート進捗確認・その他
 - 全利用者にアセスメント実施（トイレ清掃）
 - ⇒利用者・支援者とも作業工程を統一できた。
 - ⇒今まで従事できなかった原因が明確になり、作業手順やオペレーションを変更することで従事できる利用者が増加・業務のクオリティが向上。
 - ⇒作業スキルが向上し、今までよりも短い時間で同量の作業を実施。
 - 新規営業実施時のホテル側の懸念点と対策をシュミレーション
 - ・ 障害者が掃除できるのか。
 - ⇒支援者がつくのでひとりだけで現場に行かせる、作業させることは無い、
 - ⇒トライアル期間を設けて、作業を見てから判断してもらって大丈夫。
 - ・ 実績がない。
 - ⇒PAの方でも、初めての方は多い
 - ▼基本的な清掃作業は日々の訓練項目に入れている。
 - ▼貴社での清掃内容をお伺いした上で、それらも訓練した上でトライアル期間に臨む。

派遣日ごとの支援内容等

- 4回目（2/22）：作業アセスメントシート進捗確認・その他
 - ・ 新規営業実施時のホテル側の懸念点と対策をシュミレーション
 - ・ 土日祝日対応
 - ⇒稼働時間（土日祝対応）は、先方の希望と、こちらの都合で合わせていくしかない。実施するのであれば、事業所開所曜日・時間の変更、雇用形態の変更は必要。
 - ・ 障害者に対する心理的な壁
 - ⇒窓口担当者による。
 - ⇒目の前の仕事を獲得するのではなく、日本の障害者就労の現状を伝えた上で自分たちの活動と目的を伝える。
 - ・ 新規施設外就労獲得
 - ・ 福山市内にてホテル清掃案件獲得に向けて営業を実施。
 - ・ 複数A型事業所でホテル清掃を受注していく。

派遣日ごとの支援内容等

- 4回目（2/22）：作業アセスメントシート進捗確認・その他
 - 配置薬販路拡大シナリオ⇒事業計画
 - 事業計画書に必要な項目を整理（タスク一覧・行動表・収支計画）
 - 事業計画策定後、各会議で進捗を確認→課題を抽出し修正を実施していく。
 - ネット販売に向けた準備
 - ⇒競合商品との明確な差別化をはかる為、USPを作成。チラシ等に反映。
 - 事業計画策定
 - AIで作成した事業シナリオを元に詳細な事業計画（タスクの抽出・行動計画・収支計画）を作成していく。

支援の成果と今後の見通し

<成果>

① 作業アセスメント作成

⇒施設外就労の作業アセスメントシートを作成することで作業効率が向上

⇒今後のA型利用者採用基準が明確化

② 配置薬販路拡大戦略

⇒3年後に目指すべき目標を職員間で統一し、それに向けた事業計画を立案

⇒自商品・サービスの田商品との違いを明確化



<今後>

- 作業効率向上で確保した時間で新たな施設外就労先を獲得

⇒工賃原資UP (18万円/月)

- 配置薬販路拡大で利用者工賃原資確保

- ホテル清掃受託で利用者工賃原資確保